

トークライブ

リカバリー全国フォーラムと「私のリカバリー」2015

～リカバリー全国フォーラムから人生に持ち帰ったこと、持ち帰りたいこと～

司 会：藤野英明（横須賀市議会議員・無所属）

宇田川健（NPO 法人地域精神保健福祉機構・コンボ）

タイムキーパー：丹羽大輔（NPO 法人地域精神保健福祉機構・コンボ）

トークライブは、毎年のリカバリー全国フォーラムの全員参加型のプログラムです。どんな立場の人でも、壇上に上がって自由に2分間発言していただいています。

今年のテーマは、リカバリー全国フォーラムと私のリカバリー2015「リカバリー全国フォーラムから人生に持ち帰ったこと、持ち帰りたいこと」ということで、司会は横須賀市議会議員・無所属の藤野英明さんとコンボの宇田川健で行いました。仕切り役として、タイムキーパーをコンボの丹羽大輔さんをお願いしました。

ルールは誹謗中傷や個人攻撃をしないということだけ、でしたが、多くの方に発言いただき、トークライブのリピーターも多く、全国各地からの参加者が発言しました。

藤野さんと宇田川で交互にちょこっとだけインタビューするのですが、藤野さんのふれあい感のはんばなく良い感じで、宇田川も話好きなところが出てしまい、仕切り役のタイムキーパーの丹羽さんからは「司会者のインタビューが長いのではしょって」と指示が出て、その後はすいすいと人が回っていきました。

新婚旅行でリカバリー全国フォーラムに来たという人も発表していました。また多くの方がいろいろな人に出会って交流を深めたいという思いを持って参加されていることを表明しました。

毎年最後のほうになると、列に溢れた人に壇上に上がってもらい、1列にならんでもらって、ひとりひとことずつ言ってもらって終わりになってしまうのです。今年は最後の15人くらいになった時に仕切り役の丹羽さんから「途中からひとり1分にして、司会者がインタビューをはしょれば、今並んでいる人すべてが、全員壇上に上がってもらえる」との計算が出て、それを実行しました。

うまいこと最後まで壇上でひとり1分自由に話してもらい、タイムキーパーの活躍のおかげで全員が話すことができました。

ただ、列に並ぶことを途中でお断りする結果になってしまい、ぜひそういった方は2016年に参加してもらえればと思います。

参加してくれた人たちからは、いろいろなリカバリー全国フォーラムについての思いや今年のリカバリー全国フォーラムから持って帰りたいことを発表してもらいました。

《宇田川健（NPO 法人地域精神保健福祉機構・コンボ）》